

令和5年度新型コロナ対応地方創生臨時交付金事業効果検証シート

交付対象事業の名称
公園施設機能強化事業

担当部局名	土木建築部
担当課名	都市公園課
電話番号 (職場代表)	098-866-2035

実施計画No	地方単独・国庫補助	所管省庁	事業始期	事業終期	臨時交付金の種類	交付対象事業の分類(項目別)	臨時交付金充当額(千円)
50	国庫補助	—	令和5年11月	令和6年7月	通常分交付金	⑤-IV-1. ウィズコロナ下での感染症対応の強化	234,171千円

<p>■事業概要</p> <p>①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)</p> <p>①新型コロナウイルス感染症の感染防止対策向上及び5類移行以後増加する公園利用者の受入体制の強化を図るため、利用分散化のための園内施設の改修や非接触機器等備品の整備を行う。 ②委託料96,913千円、工事請負費86,878千円、備品購入費50,380千円 ③沖縄県総合運動公園 スポーツ大会の運営に必要な設備の修繕他81,098千円 首里城公園 周遊ルートトイレの改築他90,917千円 キャッシュレス対応に必要な機器の整備他59,821千円 沖縄美ら海水族館 屋外サービスの利用向上のための水槽の補修2,335千円 ④沖縄県又は県管理公園指定管理者</p>	<p>■実施主体(沖縄県、市町村、民間団体等)</p> <p><沖縄県総合運動公園> ・沖縄県土木建築部都市公園課 ・沖縄県総合運動公園指定管理者(株式会社トラステック) ・陸上備品発注業務落札業者(株式会社沖縄スポーツ)</p> <p><首里城公園> ・沖縄県土木建築部首里城復興課 ・沖縄県土木建築部都市公園課 ・首里城公園指定管理者(一般財団法人沖縄美ら島財団)</p> <p><沖縄美ら海水族館> ・沖縄美ら海水族館指定管理者(一般財団法人 沖縄美ら島財団)</p>
--	--

<p>■事業実績・事業効果</p> <p>【事業実績】</p> <p><沖縄県総合運動公園> ・沖縄県総合運動公園体育館の電動カーテン取替 ・沖縄県総合運動公園25mプールのスライドドア取替 ・沖縄県総合運動公園の陸上関係備品購入</p> <p><首里城公園> ・プロジェクトマッピング機材の購入及び映像制作 ・キャッシュレス対応のための券売機および売上システムの改修 ・龍潭、首里杜館1階および地下1階のトイレ更新</p> <p><沖縄美ら海水族館> ・イルカプール観覧面のアクリル研磨</p> <p>【成果(効果)】</p> <p><県総合運動公園> ・新型コロナウイルス感染症の5類移行以後増加する公園利用者の受入体制を強化できた。 ・全国大会を始めとした様々なスポーツ大会を事故などもなく誘致・開催することができた。</p> <p><首里城公園> ・ツアー参加者より期待度3.75参加後の満足度4.5と期待度を上回る結果となった。 ・キャッシュレス対応に関する改修後、キャッシュレス決済の利用割合が13.78%上昇し、現金取り扱いが減少したことで接触機会低減が図れた。 ・アフターコロナで来場者が増加したが、トイレ待ち等の行列は改善されたことで3密の防止を図れた。</p> <p><沖縄美ら海水族館> ・フォトサービス利用者において、撮影された写真の鮮明さや仕上がりに満足度が向上した。 ・委託業者のカメラマンからも、撮影効率および写真完成度が高まったとの評価を得た。 ・アフターコロナにおける「密を避けつつ体験を楽しめるコンテンツ」としての価値が高まり、利用者満足度の向上と収益機会の拡大につながった。</p>

■当該事業に対する効果検証の方法（関係団体アンケート、ヒアリング）

【関係団体】

<沖縄県総合運動公園>

- ・沖縄県総合運動公園指定管理者（株式会社トラステック）
- ・陸上備品発注業務落札業者（株式会社沖縄スポーツ）

<首里城公園>

- ・旅行社
- ・首里城公園指定管理者（一般財団法人沖縄美ら島財団：園内アンケート実施）

<沖縄美ら海水族館>

- ・委託業者

【アンケート数（ヒアリング数）】

<沖縄県総合運動公園>

- ・917,931名
- ・1,184件

<首里城公園>

- ・624名
- ・7,998件

<沖縄美ら海水族館>

- ・3名（研磨施行以前から撮影を行っていたカメラマンへ実施）

【公表（取りまとめ）時期】

- ・なし

■当該事業に対する関係団体からの意見・評価（県民からの意見を含む）

【意見・評価】

<沖縄県総合運動公園>

- ・令和6年度沖縄県総合運動公園アンケート集計結果のうち、施設・整備環境の項目で満足度が96.6%、各種イベントの内容の項目で満足度が98.7%と公園利用者から高い評価を得ている。
- ・沖縄県陸上協議連盟の上層部から、陸上の大会が円滑に開催できるようになった旨直接お礼があった。

<首里城公園>

- ・ツアー参加者の回答のうち、最も良いと思ったプログラムで琉球舞踊鑑賞に次いでプロジェクションマッピングと答えた。その他、次回沖縄で体験したいことに「2026年首里城復興に合わせて訪問したい」という意見が最も多かった。
- ・園内アンケートでの意見として、「電子マネーも使えて便利」といったご意見もある一方、「キャッシュレス決済ブランドを増やしてほしい」との声もあった。また、トイレについては「臭い・汚い」等の意見は減少している。

<沖縄美ら海水族館>

- ・アクリル研磨により、光の反射や傷の影響を受けずに撮影が可能となった。
- ・写真の鮮明さが向上し、短時間で高品質な写真が撮影できるようになり、顧客満足度向上につながった。

【課題】

<首里城公園>

- ・閉園後の実施のため、現状は冬場実施（天候に左右されることが多い）。
- ・キャッシュレス決済ブランドの追加について今後検討していく。

<沖縄美ら海水族館>

- ・今後も経年劣化により、再度アクリル面の傷が発生する可能性があるため、定期的な点検と維持管理が必要。

■事業に対する改善余地の検証（取組の効果の更なる向上の視点より）

<沖縄県総合運動公園>

- ・沖縄県総合運動公園内の施設は老朽化が進んでおり、引き続き他施設を修繕するなど、コロナ禍明けの増加した公園利用者受入体制を強化する必要がある。

<首里城公園>

- ・キャッシュレス決済ブランドについてお客様の声から「d払い」、「楽天Pay」を追加してほしいとのご意見があったことから今後追加検討を行う。
- ・首里杜館内におけるトイレ未改修部分について、正殿完成後はさらに来園者が増加する見込みであるため改修について検討が必要。

<沖縄美ら海水族館>

- ・屋外かつ非接触型で楽しめる本サービスはアフターコロナに適した取組である。
- ・今回の研磨により、観覧およびフォトサービスの品質は大きく改善したが、継続的な効果を確保するためには定期的なメンテナンス体制の構築が必要である。